

生存戦略デザインシンポジウム 第4次産業革命における新たな価値創出に向けて の開催について

デジタル技術の進展に伴う「第4次産業革命」により産業構造のあり方が大きく変わり得ると言われている中、企業が持続的に成長し続けていくには、IoT、AI等の先端技術ツールや知的財産を活用し、既存事業の効率化に留まらず、企業や社会の具体的な課題を解決し、新規事業の創出によって新たな価値創造を行っていくことが求められています。

本シンポジウムでは、本年6月に内閣府がとりまとめ、我が国が目指す姿として「価値デザイン社会」を提唱した「知的財産戦略ビジョン」をご紹介するとともに、企業経営における価値デザインのあり方についてディスカッションを行い、企業が価値創出に取り組むための実践的な手法やノウハウを探っていきます。

1. 開催概要

日時：平成30年12月11日（火）13：30～16：30

場所：名古屋プライムセントラルタワー 13階 第一会議室
（名古屋市西区名駅2-27-8）

主催：経済産業省 中部経済産業局

参加費：無料

定員：90名

申込み：中部経済産業局情報政策室HPから申込み

<http://www.chubu.meti.go.jp/b34jyoho/shiryo/20181211design/20181211.html>

2. シンポジウムの内容（詳細は別添チラシをご参照ください。）

(1) 基調講演：「新しい社会のビジョン～『価値デザイン社会』を目指して～」

講師 内閣府 知的財産戦略推進事務局長 住田 孝之 氏

(2) パネルディスカッション：「なぜ、今経営に価値デザインが必要なのか？具体的なアクションを起こすには？」

パネリスト 内閣府 知的財産戦略推進事務局長 住田 孝之 氏

大阪ガス株式会社 行動観察研究所 所長 松波 晴人 氏

株式会社テクノア 代表取締役 山崎 耕治 氏

ファシリテーター 株式会社富士通ラーニングメディア 飯田 哲也 氏

※パネルディスカッションの一部セッションは、スマートフォンやタブレットを活用して聴講者の皆様からのご意見・ご質問を取り入れながら進行します。

（お問合せ先）

中部経済産業局 地域経済部 次世代産業課 情報政策室長 吉岡

担当：村瀬

電話：052-951-0570（直通）